



福居

vol.106



ふくい桜フォーラム



県連会員大会

CONTENTS

会長あいさつ/活動報告/
 アントレキッズ/県連会員大会/ふくい桜フォーラム/
 スペシャル・グランプリ受賞/卒業生へ贈る言葉/
 新入会員紹介/平成18年度組織図・会長・委員長の抱負/
 西木田通信



総務委員会 菊 祥行

平成17年9月16・17日に第23回近畿ブロック大会敦賀大会が行われた。全体的には式典で外添要一氏による講演があるなど、豪華な印象を受けた。ドラマ「海猿」で話題になった海上保安庁の巡視船（えちぜん）に乗船できる体験航海！等魅力あるコンテンツがあり、大会関係者が尽力した事が伺えた。

圧巻だったのが懇親会、新鮮な鯛や甘エビの刺身・海栗、その他おいしい料理がこれでもかというほど用意され、料理の底が尽きなかった。前泊者懇親会・大会式典・分科会・大懇親会のバランスがよく、大会関係者の並々ならぬ想いが感じられた大会だった。



アントレプレナーズ委員会 鷺田 裕之

街頭で100人に仕事についてアンケートをとり発表した。興味と緊張感ある授業だった。もう一度自分を見つめ考え直す人もいたはず。舞台の寸劇や演出はいまひとつか。

2限目 「クイズービジネスキーワード」

問題が若干専門過ぎたが、かなりの正解率だった。質問解説はアナウンサーを起用したせいとか、雰囲気は本格的且つ楽しくメリハリよく出来て、受けは上々だったろう。



アントレプレナーズ委員会 鷺田 裕之

話題の基本は自分の仕事（会社PR等）ですが、物足りない人はほかに自分の夢・趣味・生い立ち・等でもよいことにした。スピーチ後、瞬時に一般審査員8名（フリーター、OL、主婦、サラリーマン）が○×の率直な判定。かなり明暗を分けた。そして聞き手全員が発表者に対して採点し、終了後そのチェックシートを各自に渡した。スピーチの資質向上を通して仕事PRを行い、会員間の深い交流を期待できたと思う。

近畿ブロック大会 敦賀大会

日時 平成17年9月16・17日
場所 敦賀市文化センター

9月例会 アントレ大学 No.3

日時 平成17年9月28日(水)
場所 福井商工会議所

起業人のビジネス校 YEG塾

日時 平成17年10月19日(木)
場所 福井商工会議所

福井商工会議所青年部 会長

高原 裕一



17年度は、先に掲げた30年ビジョンを前進させることと協働のテーマの元、重要な事業を数多く行うことができました。新規の事業として「桜フォーラム」、「アントレキッズ」、「ブランド大使」、「アントレ大学」、会員大会「ビジネスメッセ」がありました。そして春まつり時代行列「幕末明治隊」、「YEG&オドロッサ」、「イチョライNPO」支援、「福伊キッチン」などの既存事業、さらには近年休止していた「夏レク」の開催、そして「冬レク」、「あじさい会交流会」など、主なものを数え挙げただけでも12の事業が開催されました。圧巻は会員大会と桜フォーラムの連日開催でした。

当初の事業予定では、少なくとも「桜〜」「ブランド〜」はなく、県や市、そして市民の皆様方からのニーズに応えようとし、役員会で迅速な意思決定が行われた結果、降って沸いたような事業でしたが、何とか実現することができました。

こうして振り返ってみると、現在の出席率低下状況の中において、これだけの事業を行えたということは、役員の皆様をはじめ主体的に取り組んでいただいたYEGメンバーの能力の高さと想いの強さの賜物であると考えます。ありがとうございました。

同時に、YEGが様々な団体や地域の方々からその活躍を期待されているということを実感した年度でもありました。地域において、我々のような意思決定スピードが速く行動力のある青年経済人団体は、重要な存在であると感じました。

事業が多すぎて出席率の低下などを招いたというご指摘も甘んじて受け入れているところであります。18年度の宇佐美丸も大変な遺物を残して引き継いでいただくこととなりますが、どうか引き続き皆様方のYEGスピリッツを発揮していただいて、宇佐美次年度会長を盛り立てて頂きたいと願うばかりです。

改めて、17年度ありがとうございました。

ふくいブランド 大使活動報告会

日時 平成17年9月3日(日)
場所 福井商工会議所



現在青年部のメンバーは全員が県の認証するふくいブランド大使に登録されています。しかしながらこの制度は具体的に誰がどのよう活動を行っているのかが大変見え難い制度だと疑問を抱きました。そこで青年部役員数名と我々と同じく全会員が登録している女性会役員と県の担当者が数回に渡り意見交換を行いました。そして9月3日(土)に大使が一同に会する報告会を行うおうということで合意し実現いたしました。その中で私は有志による大使主導の事務局設置案や部門別に分けた活動案を提案し、今その活動は多くの大使から認知され少しずつではあります前へ進んでいるところです。

まちづくり委員会 堀田 達也

福伊キッチンプロジェクト

日時 平成17年10月14日(金)~16日(日)
場所 福井中央公園

10月14日、16日の3日間、福井JCが主催した「秋の収穫祭」に福井YEGは福伊キッチンプロジェクトとして協力いたしました。今回は、祭りに参加協力するというには留まらず、福井YEGが取り組んでいるまちづくり事業をより効果的に推し進めていくことを最大の目的として行いました。結果としては他団体との協働意識がより深まり、様々なコミュニティが強化できたことを実感できました。また、ご協力を頂いたイタリアシエフから「地産地消」「食育」の観念を学び、福井YEGが推進している新たな福井ブランドの確立にも寄与できたものと感じました。企画から運営に至るまでずっと携わって頂いた友田リーダーをはじめとするメンバーの皆様、本当にお疲れ様でした。



まちづくり委員会 堀田 達也

10月スポーツ例会

日時 平成17年10月26日(水)
場所 ワイフラザ

Yプラザ内ボーリング場に於きまして、みんなで抜けよう福井YEGの輪をテーマにボーリング大会、及び座談会を開催しました。ストレスを解消すべく思い思いのフォーム、球筋で力一杯投球し普段とは違った一面を再発見しました。座談会では会員の商品やボーリングの景品にするなど、会員同士の相互理解もより一層深まりました。

会員委員会 岡山宇太郎



「福井の山・木・住まいを知ろう！」

日時 平成17年11月5日(日)
場所 九頭竜森林組合 勝山工場

「福井の山・木・住まいを知ろう！」個別第1弾「福井の山・木・住まいを知ろう！」。アントレ・キッズのTOPバッターとしてのプレッシャーに押し潰されそうになりながら、企画しました。「山・木の良さを知って頂く事が一番！」と、自然を満喫して頂く内容になりました。当日は参加者128名の方に参加頂き、勝山市の山で木の伐採を見学、きのこ汁での昼食や木に関するクイズ大会、製材工場の見学や、チェンソーアート見学。山・木・住まいの実状と良さの講義。木工教室など、内容も盛り沢山になりました。参加頂いた方から、「毎年開催して欲しい。」「植林も体験したい。」などうれしい意見を頂きました。

副会長 宇佐美嘉一



アントレキッズ

酒生小学校

日時 平成17年11月6日(日)
場所 酒生小学校

福井YEG おしごと探検隊 アントレ・キッズ in 酒生小学校が11月6日に行われました。酒生小学校、PTAの協力のもと、父ちゃん、母ちゃん、じい、ばあを含め550人の参加でした。小学生に仕事を教えることは、自分の仕事の本質を考え整理するチャンスと11社の20名YEGメンバーが参加しました。「仕事についてを話す誇りと自信に満ちた姿」これこそ、子供達への贈り物であり、商売繁盛の「鍵」です。

直前会長 清川 卓二



11月例会 アントレ大学No.4

日時 平成17年11月22日(水)
場所 福井商工会議所

「起業家のための脳力開発」

イブラスジム スーパーバイザー 福嶋和彦先生

私はどちらかというと左脳型人間であるのか、この講義は非常に苦痛に思えた。しかしトレーニングを行う事で苦手な企画力、コミュニケーション力の脳力がUPするとの事であった。今

後、右脳の脳力UPのための勉強をしていく上で、良いきっかけになったと思う。

参加特典として、頭をリラックスし集中力を高める板チョコプレートを配布。食事はDHAを高める特注マグロ丼を用意したが、参加者はあまり気が付かなかった。

アントレプレナーズ委員会 鷺田 裕之



第6回ハイウェイビジネス交流会 in 各務原

日時 平成17年11月25日(金)
場所 ウェディングハウス バレオ

ハイウェイビジネス交流会とは、名神・北陸・東海北陸の高速道路沿線のYEGが集い、県外YEG会員との交流を深めると共に、参加者が研修・企業視察等を通して今後の経営につながるヒントをつかむ為の事業です。今回は岐阜県各務原市において『環道を感動に：闘う起業家たちよ：学べそして語れ！』と題し、小グループに別れディスカッションを行いました。状況設定されている課題に対し、企業判断・経営者判断を討論する内容でした。4時間近いテーブルディスカッションを行いました。非常に時間が短く感じられ有意義な半日でした。

副会長 宇佐美嘉一



12月クリスマス例会

日時 平成17年12月18日(日)
場所 福井商工会議所

毎年恒例のクリスマス例会が、いつもお世話になっていらっしゃるご家族に感謝の意味を込めて、また会員相互の親睦を図るため行われました。日ごろ、留守がちな会員に代わって家庭を守る奥様に楽しんでいただこうと、初めてネイルアートを企画いたしました。当日は某美容学校の生徒にボランティアをしてもらったのですが、意外にビッコレディに大変好評で、大忙しだったようです。また、プレゼント交換では大きな歓声が上がっていました。

会員委員会 山本真貴子



定期総会・福井YEG

ビジネスメッセ交流会

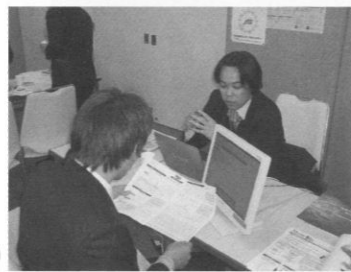
日時 平成17年12月21日(水)
場所 福井商工会議所



12月21日(水)定期総会終了後、会員大会「ビジネスメッセ」のプレ開催も兼ねて、福井YEGビジネス交流会を開催しました。短い準備期間となりましたが、出展会員企業9社は、試行錯誤を繰り返して、当日は自社のPRを行っていました。福井YEGでもこのような試みは初めてで、最初は戸惑いもみられたものの、出展会員以外の参加会員は、それぞれのブースを回り、事業内容や主力商品の説明等を受けていました。

アンケートにもありましたが、製品や情報収集ができただけでなく、知らない業種の内容を理解できたことや仕事の話しをしたことが会員同士の交流ができた意見を見ると、開催した意義があったのではないかと思います。

総務委員会 菊 祥行



1月例会

アントレ大学No.5

日時 平成17年1月25日(水)
場所 えぶろん

- 1 限目 松岡 茂会員
- 「1年のスタート 今年の『経営計画』はこれだ！」
- 2 限目 仁愛大学キャリアアドバイザー東忠孝先生
- 「組織力」
- 3 限目
- 「新年交流会」

新年会も兼ねレストランで行われた。会議所のピリッとした雰囲気とは違い、アットホームな感じだ。1限目では、耳の痛い社長も多かったのでは？ 当たり前だが月次決算の大切さを感じた。2時限目は厳しいチェック問題で今一度、自社のネットワーク強化をしなければと思った。また、今回のように音楽を使ったり雰囲気を変えた例会をすると珍しい会員が出席することが分かった。

アントレプレナーズ委員会 鷲田 裕之



県商工会議所青年部連合会 会員大会

日時 平成18年2月4日(土)
場所 福井商工会議所

2月4日(土)、今年度の県連主催である会員大会を主管しました。今回の会員大会は単会同士の交流と単会の枠を超えた会員同士のビジネス交流をメインと考えました。実は昨年の会員大会敦賀大会に参加した際に多くの業種の会員が参加していることに気がつき、また、懇親会の席ではなかなか交流が進まない状況を強く感じていた為です。この時の帰りのバスの中で「ビジネスメッセ」の構想は生まれました。4月の県連役員会では2日間開催の提案をし、その後、他単会会長の厳しい意見を受けながらと紆余曲折を経ての実施となりました。数十回に渡り開催した実行委員会の中でも、今までの大会・式典とは異なった内容での組み立てを各部会にはお願いし、記念式典を開会式と位置付けたり、来賓がいる中で各単会の活動内容を紹介、懇親会でもアトラクション等を除いて会員同士の交流を重視してもらいました。ほとんど実行委員長(各委員長)には負わせてしまいました。本大会に会員の皆さんは力となっていただけました。今回の取り組みは、福井YEGにとっても県連にとって良いきっかけとなったことと思いません。

実行委員長 菊 祥行

式典

開会式中の各単会の事業報告が、今回の新しい試みでした。特に核となる事業に絞った内容になるようお願いしまして、各単会とも内容の濃い発表をしていただき、とてもよい開会式になったと思っています。講演会も、嶋田次長の「苦情・クレーム博覧会」についてのお話が、皆さんの心に触れたのか、途中退席のかたも殆どなく、盛況な講演会となりました。スケジュールを大幅に遅らせてしまったことは反省点ですが、客席の真剣な様子は良かったと思っています。

ネットワーク委員会 堂越 啓司

YEGビジネスメッセ

今回初、県連会員大会のビジネスメッセでした。メッセブース担当で苦労したの点は、出展者の人数が決まらなくてブース割りが出来なかった事でした。ビル管理のアドバイスを受け、会場外に広げてスッキリしたブース割りでき無事終わった様な気がします。県連初のビジネスメッセ 実行委員メンバーの熱い思いで成功出来ました(笑)

まちづくり委員会 橋詰 英知



ビジネスサイト

「緑満開YEGビジネスサイト」の普及と利用促進を強化のため、内容重視を保ちつつ年度内目標100社の登録を目指した。県内全会員に向けFAX、メールにて登録のPR。2月中は登録キャンペーンを実施し5名に景品プレゼントをした。大会ではオリジナルメモ帳やキャンペーンガールからの説明など、積極的にPRしたが思うほどの成果はでなかった。

アントレプレナーズ委員会 鷲田 裕之



交流会

今回の大会は福井県内の各単会の中から約30社が展示ブースに会社の紹介、注目商品などを展示し「YEGビジネスメッセ」と題し企業交流、商談を主とした大会でした。交流会ではYEG約150人がクイズ大会、優秀ブースの表彰など五十嵐嘉紀会員、中村雅恵会員の名司会のもと食事しながら交流を深めていきました。次の日は「ふくい桜フォーラム」が開催されるということでハードスケジュールのなか大変でしたがYEGの団結力がより一層ステップアップしたように感じます。

会員委員会 前田 真樹

市民の広場 ～ふくい桜フォーラム～

日時 平成18年2月5日(日) 場所 福井商工会議所

福井YEGが設立当初から想いを持って活動し続けてきた、足羽川の桜並木。福井市民の宝であり、全国に誇れる数少ない財産でもあります。その桜のあり方が、一昨年の福井豪雨を受けて議論されてきました。県は検討会を設け、国と共に河川整備に本格的に動き出し、それに伴い桜並木の扱いというものが、一つの焦点になりました。それを受け、当YEGでは、桜並木の将来を考えると、市民の意見を集約することが重要だと考え、その意見を検討会などに反映させようと、ネットワーク委員会とまちづくり委員会の合同で、市民の広場を開催することになりました。

フォーラムを実施するにあたり、この桜の咲いていないこの時期にどうやって市民の関心を集めるか一つの課題となりました。また、地域住民などの一般市民の方が、桜に対してどういった考えを持っているかも知る意味で、アンケート調査をフォーラムに先立ち実施しました。200部回収という大きな目標を挙げ、新聞折込やインターネット、市内の中学校などに約3万部配布し、約2週間という短期間ではありましたが、目標の200部近くまで回収することができました。この手のアンケートでは異例とも言える記述の多さが目立ち、多くの方が桜に対する多くのご意見を寄せていただきました。

やはり、日本一の桜のトンネルに対する思いは強く、多くの方が、全国に誇れる桜並木だという認識を持っているのがとても印象に残りました。このフォーラムの具体的な企画が始まったのが約2ヶ月前であり、会員大会の次の日という日程的に大

変ヘッドでありました。しかし、準備をしている過程で、市民の方の桜に対する思いが強いのが大変伝わってきました。また、YEGが各方面からいろいろな意味で期待されているのにも感じました。アンケートの中にも励ましてあったり、期待しているというような文面もありましたし、いろいろなメディアの取材を受け、報道されている中でもYEGに対する期待度は高かったように思えます。これは



ただ単にフォーラムを開催するだけで注目を集めているのではなく、過去の先輩方が並々ならぬ想いで桜に関する活動を行ってきたからだと思います。これらの活動が多方面に認知され注目されてきたからこそ、今回これほどまでにYEGが期待されたのではないかと思われれます。フォーラム当日は、雪が降る中予想以上に一般の市民の方特に、地域住民の方が多くきてくださ

りました。この手のフォーラムでよく見られる、関連団体の関係者ばかりというような状態ではなく、チラシやメディアの報道を見てくださった方が多かったことは、このフォーラムでは非常に意味のあることでありました。また、某旅行会社の協力により実現した、全国桜の名所100選のポスター展示では3日という短期間でありながら、40枚を越すポスターが集まり、雰囲気づくりに大きく寄与すると共に、改めて足羽川の桜並木のすばらしさを実感できる場でもありました。その他に、某御菓屋さん協力による、桜餅の提供など、様々な面で工夫をこらしました。

時間がない中での準備でしたが、すべての面において妥協を許さず、求めているもの以上のものを実現できるYEGメンバーには感謝しました。これは当日関わってくれたメンバーだけでなく、準備の際に協力いただいた方、全ての方に対してですが、本当に時間がない中でYEGの力というものを見せ付けたのではないかと思います。ご協力いただいた方にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。このフォーラムを通じ、市民の方が桜の問題に関心を持ち、自分たちの問題ということが芽生え始めました。行政や専門家に任せておくのではなく、市民の宝を市民が考えていくことが大切だと思います。YEGに今後求められるのは、そういった意見を集約し、その先頭に立って、市民の活動に発展させていくことであると思います。30年後の未来にも日本一桜並木を残していくためにも、これからが始まりです。

ネットワーク委員会 松井 良平

第23回全国会長研修会 北海道のぼりべつ会議

日時 平成18年2月17～19日
場所 日本工学院北海道専門学校他

高原会長以下5名で参加しました。「北の大地からRESTART 確かなYEG未来創造！」をコンセプトに開催。1日目の研修会では地域や単会の現状把握を全国各地のYEG仲間と語り合い考察し、YEGのありかた・ビジョンを創造し、それを実現する為に全国YEGの先駆者から経験やノウハウを学び取り、次年度への不安解消・将来のYEGの未来創造の実現を感じ取る事が出来ました。2日目には事業成果発表では第二創業支援プロジェクトのグランプリを受賞した鈴木君が商青連会長より表彰を受けました。

副会長 宇佐美嘉一



ビジネスプランレゼーション大会 スペシャル・グランプリ受賞

第二創業支援プロジェクト決勝プレゼンを終えて

去る1月20日に東京商工会議所にて第二創業支援ビジネスプランの発表及び審査が行われました。このプロジェクトの概要は、既存事業より一層の事業拡大に向けた、新しい分野へのビジネス展開やさらに事業を活性する為のプランを思考作成し発表を行うものがあります。決勝プレゼンテーションの2日前より集合研修を行い、自分のプランに対してより磨きをかける為の厳しい研修を行いました。この厳しい研修は学生時代に経験した柔道部合宿以来のつらくて長いもので、一時はリタイアも考えましたが何とかあきらめずに完成させる事ができました。人前で話す事が苦手な私でしたが、めったにないチャンスだし、自分の仕事に誇りをもっているのだから自信を持って審査員の方に発表しようという心を決めました。結果としてはグランプリというすばらしい賞をいただく事ができましたが、自分の考えている事を人に伝える事の難しさを改めて痛感

しましたし、自分のやっている仕事に認められたのかなという喜びも感じました。

この研修とプレゼンテーションの発表は私にとって生涯忘れる事の出来ない貴重な経験と財産になりました。事業化に向けて必ず成し遂げたいきますので青年部のみならずも次年度プロジェクトにはどんどん応募していただき自分のビジネスにさらに磨きをかけ、夢に向かって進んでみるのもいいと思います。

アントレプレナーズ委員会 鈴木 和男



アントレキッズ 安居中学校

日時 平成18年2月23日(木)
場所 安居中学校

学校訪問にて行う2度目のアントレキッズ。前回と違う点は、対象者が小学生から中学生になった事。お出迎えをして頂き、校内ですれ違う生徒さん全員が元気いっぱい挨拶。とても素晴らしい雰囲気です。



授業をさせて頂きました。また、こうした生涯学習の企画、運営全て生徒さん達だけで行うと後でお聞きし重ねて驚きました。お菓子屋という解り易い職業だと思いましたが、誰の為に何を作るのか？それが福井のまちでどんな役割を果たしているのか？そんな事を子供たちに解り易く説明する事の難しさを実感。私自身、自らの生業を見つめる機会を与えて頂いたような気がしました。

総務委員会 村中 洋祐



福井 YEG 新入会員紹介

藤本 英樹

勤務先

ANNEX

自己PR

去年10月に青年部に入会し、アントレキッズ・ボーリング大会・クリスマス会・忘年会・桜フォーム・いろいろなイベントに時間のある限り参加させて頂きいろいろな方と出会うことができ、勉強することもたくさんありました。今年もいろいろなイベントに参加しますのでよろしくお願ひします。

「はじめての海外旅行」

私は、結婚するまで、海外旅行の経験は一度もありませんでした。しかし、妻との出会いが変わりました。「結婚するのならハワイで」と決めていた様で、希望通り、ハワイで挙式しました。実は、ジャンボに乗るのも初めてでした。機内食、飲み物のサービス、きれいな乗務員、感動しました。常夏のハワイに到着しても、感動の連続でした。日本人と違い現地の人、なんてのんびり過ごしているのでしょうか。食事にしても、ビッグサイズと言うよりは、ラージでしたね。体重もしっかり増やしました。時間を潰すつもりで行こうと思います。

趣味・特技

映画・スキー・旅行

祝 田中正男さん ご卒業おめでとろございます



田中正男さんへ

私が田中さんと初めて会話を交わしたのは、平成7年6月に行われた新入会員オリエンテーションの時だったと思います。平成8年入会同期としてオリエンテーションに参加したのですが、対象者十数名で参加していたのは私と田中さんだけ！目的地京都までのバスの中では、オリエンテーション時の自己紹介タイムでは対象者分の時間を二人に割り振られ、お互いに焦った事を思い出します。往復のバスの中で仕事のことなど、楽しい会話をさせて頂きました。

その後田中さんはまちづくり・フォーラム系の委員会に。私は総務・例会系の委員会に所属し、なかなか同じ委員会になれず、同じ事業に取り組むこと



'06 秋色・ときめき・ハートランド「あかしもん散歩」



酒井市長と語る会

は少なかつたのですが、陰ながら田中さんの活躍を拝見させて頂く事が多く、平成8年8月に開催した秋色・ときめき・ハートランドでは担当の地域活性化委員会の副委員長として、先頭に立ち率先して陣頭指揮をとり、自らは自分の職種である建築業大工さんとして、舞台・パネル・神輿などを作成し設置していく姿は、その時のメンバーは頼もしく感じ、将来の青年部を支える一翼をになう人材であると確信していました。

ただ残念な事に、途中で体を壊され入院をする事になりました。その後、体調管理や仕事が多忙になられ、なかなか青年部に参加して頂く事は難しかったようですが、ある時事業所にお邪魔したとき、青年部への思いを熱く語られ、陰ながら青年部を応援して頂けているのだと、うれしく思いました。

今年、青年部をご卒業されますが、今後も青年部に対しご支援を頂き、暖かく青年部を見守って頂ければ幸いです。最後になりましたが、田中さんのご健康と、事業所の今後のますますのご繁栄をお祈り申し上げます。本当に長い間ありがとうございました。

副会長 宇佐美嘉一



吉田 和史

勤務先

株式会社メディアミックス福井

自己PR

仕事を遊びに、遊びを仕事に、物事を深く考えられない、少年の心を忘れない、ちょい悪オヤジです。

ゴルフ31?

大人になって、天気を気にしながら子供の遠足前日のような気分になり、させてくれるのが今の私に取ってゴルフです。ゴルフとは、楽しみ、苦しみ、ストレス解消、ストレス蓄積、運動不足解消、健康維持・・・ゴルフにはいろいろな面がありますが、私にとっては人のつながり(ネットワーク)構築の一番の手段になっています。以来、同じ業界の先輩、後輩にとどまらず、仕事を超え、年齢も関係なくいろいろな方々と知り合うことができ、いろいろなことを学ばせていただいております。私がゴルフを真剣?にはじめたのは三十路を過ぎたくらいだったと思います、努力、忍耐などは、縁の無い私が、頑張らないと、我慢の時だ、と感じられる数少ない瞬間です。ゴルフは年をとってもできるスポーツ、これからもたくさんの人と出会い、楽しくラウンドをしたいものです。会員の方でゴルフ好きな方、是非お誘いくださいませ。

趣味・特技

ゴルフ



八木 寛

勤務先

㈱紅青社

趣味・特技

時計収集



長村 浩亨

勤務先

㈱長村自動車

自己PR

時計(あくまでも機械式時計にこだわります) 収集に関してはかなりのこだわりがあるというかなりマニアックなものがあると思います。

時計本来の目的である時間さえわかればいいという方には到底理解できない(ここではうんちくは語りませんが...) と思えますが機械式時計にはクォーツ時計にはない、なにかしらあったかみがあり正確無比なクォーツ時計とは違い多少時間が狂っても私はやっぱり断然機械式時計を選びます。人間味があつて世話のやけるものほどかわいいうことですかね(笑)。機会があれば是非皆さんにも私のコレクションをお見せしたいと思います。

YEG入会にあたり私は(わたくしと時計との出会いにも合い通じるものがありますが) 一期一会という出会いを大事にし、また出会いというものはなにかの縁があつてあるわけなので入会という機会をあたえられたことを感謝したいと思います。

～人と繋がろう！～
「Be Enjoy YEG」

平成18年度は、「Be Enjoy YEG」を共通の目的に掲げ、多くの人と語り合い、気持ちを伝え、互いに交わり合い、そこから生まれる繋がりを見つけ、その繋がりを活かし、YEG活動や自己の商売を繁盛させ、満足感・達成感・喜びを感じることで、何事にも楽しもうではないでしょうか！

会員が実際に参加してみて「楽しい」と思える時間を共有した結果、YEGがさらに強化され、会員・市民・ふくいが共に元気になる、そんな人と人との繋がりを築き上げる一年間にしたいと思います。「人と繋がろう！」



委員長 吉岡正修

7年前に福井単会が会員大会の主管をした時に委員長になり吉岡です。ちょうど



委員長 岡山宇太郎

ブランド発信委員会委員長を務めさせていただきました。委員長の経験とメンバーが要職を経験された重鎮ばかりの為、プレッシャーに押し潰されそうですが何とか自分の色を出せればと考えております。目標としまして「一体感ある委員会」を目指していきたい所存でございますので何卒宜しくお願い申し上げます。



委員長 木村幸生

卒業年度の年にあたる今年度、初めての委員会での委員長。福井YEGに最後のご奉公と自己研鑽に励んで、皆さんに大きな大きな総務委員会、でっかい総務委員長と言われるように細かくいきます。



委員長 前田裕之

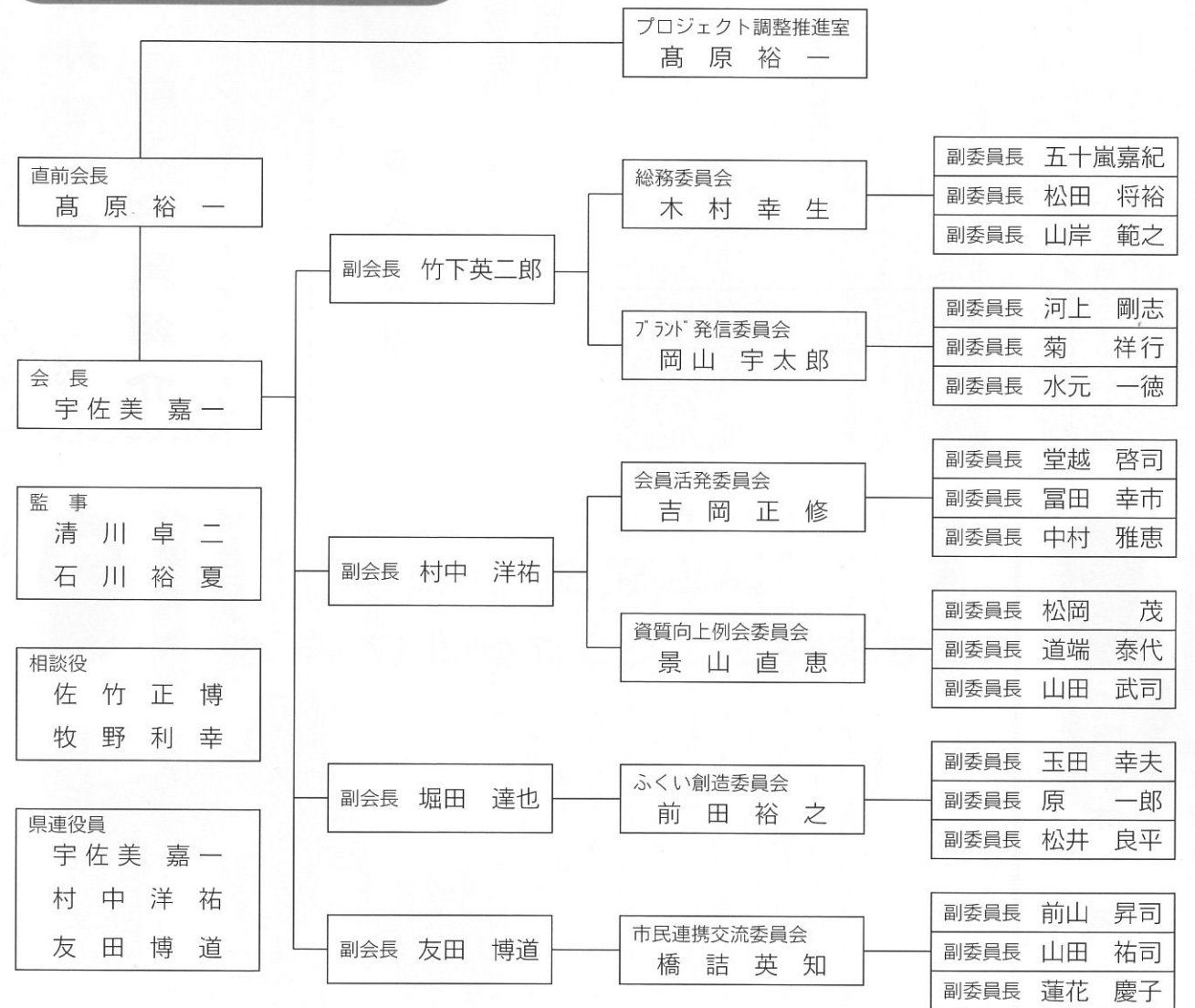
私たちふくい創造委員会では「まちづくりに関する活動」を行う、という非常に広範囲で抽象的な活動方針になっています。青年部はこれまで長年にわたり、他団体とも連携し、市民の広場フォーラム、市民会議、といったまちづくりに関する事業



委員長 景山直恵

資質向上例会委員会と聞いて、長い名前ですが面白そうというのが第一印象でした。名前だけではなく、内容も面白いものだと思います。一年間、どうぞよろしく願いいたします。

平成18年度役員組織図



次年度会長・委員長の抱負



平成18年度会長 宇佐美 嘉一

私が入会をしてから、今年で13年目を迎えるうとしております。入会から今日まで諸先輩方や多くのYEGの仲間に出会い、叱咤激励され自己を磨き、楽しく活動してまいりました。或る時は「なぜこんな事なしてるんやろ？」と思いつつも事業の成功に少しでもお手伝いできればと思い、終わった後の達成感に胸を熱くした時も多々ありました。12年間YEGに関わったのも、諸先輩方やメンバーが支えてくれたからだと思っています。いつも「自分は下っ端だから…立派な先輩がいるから…」と心に甘えを感じていたのに、いつの間にか、次年度会長という大役を仰せ付けられ恐縮しております。自分の力・能力では何も出来ないと思っております。でも、私の経験から、YEGメンバー皆様のお力と諸先輩方のご指導があれば、もっと楽しいYEG活動が出来ると確信しております。皆様も多くの人と交流し・楽しみ・仲間をつくりましょう！

を展開してきました。合併そして新市長を迎えたあたらしい福井市のこれからのまちづくりの一助となるべく、青年部全体の力も結集し、『ふるさと福井』のために活動していきたいと考えています。



市民連携交流委員会
委員長 橋 詰 英 知

「初めての委員長ですので、わくわくですが心配も大きいです。でも、初委員長ですので、初物をやりたいと思っております。会員の皆様に迷惑かけない様に頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致します。(^^)」



松井良平会員
&
聖子さん
(旧姓 小田)



山田祐司会員
&
淑恵さん
(旧姓 船本)



水野洋人さん
&
由里子さん
(旧姓 福岡)

平成17年11月5日(土)挙式
現地時
ハワイ・オアフ島
ジョン・ドミニス・チャペル・
パイ・ザ・シー
入籍日：10月20日

平成18年3月4日(土)挙式
福井ワシントンホテル
入籍日：3月1日

平成18年2月20日(月)挙式
ハワイ・セントラルユニオン
大聖堂
入籍日：1月2日

ご出産



男の子 海空(みく)君
平成17年10月12日生まれ
3046g 48cm
坂本 まゆみ会員

元気で素直な子に育って
ください。
ママより



男の子 一幸(かずさ)君
平成17年11月2日生まれ
2800g 52cm
五十嵐 嘉紀会員

何事も一すじに役に立つ
人になって下さい。
パパより

西木田通信

前号そして今回の特集が「私の趣味・特技」ということで、今回は私の趣味について書きたいと思います。

中学生の頃から落語を聴き始めました。凝っているというほどではありませんが、学生時代東京に住んでいたころは、月1回程度寄席に行っていました。(今でも、出張などで時間ができると行くことがあります。)今は、データ音源(CD)で聞くことが主で、夜など布団の中で、「一席」聞くとかよく寝付けます。好きな噺家も小さん・円生・金馬(先代)といった故人から、三枝・小朝など現在活躍中の人まで、幅広く聞いています。

最近、落語ブームということですが、まだまだ「聴かず嫌い」の人も多いようです。そういった方は一度聴いてみて下さい。会員の方限定で音源(CD)貸し出し中!

(事務局 齊藤 芳典)